

2016年4月28日

タマホーム株式会社

東京都港区高輪 3-22-9

～高性能と低価格でエネルギー収支ゼロを実現～

「大安心の家 ZERO」(ゼロ) 発売

タマホーム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長兼CEO：玉木康裕）は2016年4月29日、主力商品である木造戸建住宅「大安心の家」シリーズにネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）に対応した「大安心の家 ZERO」（ゼロ）を新たに加え商品ラインナップを拡大します。



商品特徴

- 主力商品である「大安心の家」をベースに年間のエネルギー収支ゼロを実現した住宅
- 当社独自の太陽光パネルと蓄電池の「リース&レンタルサービス」との組み合わせが可能
- ZEHに対応した高性能住宅でありながら、価格を抑えた商品設定を実現
- H28年度ZEH補助金要件に適合

【一次エネルギー消費量収支ゼロを低価格で実現】

「大安心の家 ZERO」は、大安心の家をベースに、住宅の高断熱化・高効率設備の搭載・太陽光発電システムの搭載により、年間の一次エネルギー消費量の収支をおおむねゼロとすることで環境と家計に配慮した住宅です。

大安心の家の躯体をそのままに、建物の熱損失が最も大きい開口部の断熱性能をグレードアップすることで、低価格と高性能を両立させました。

Net Zero Energy House

大安心の家 ZERO

【省エネ効果の高い設備機器を標準搭載】

設備機器は省エネ効果の高い高効率エアコン・高効率エコキュート・全室LED照明を標準搭載することで、ZEHにおける一次エネルギー消費量の削減目標を大幅にクリアしており、一般的な35坪程度の住宅の場合4.0～5.0kWの太陽光発電システム搭載で、エネルギー収支ゼロを可能にしました。

さらにHEMSと計測分電盤を組み合わせることで、家庭での電気使用量と発電量を「見える化」し、省エネへの意識づけに貢献します。

また、当社独自の太陽光パネルと蓄電池を組み合わせた「リース&レンタルサービス」を利用することで、設備にかかるイニシャルコストが抑えられるだけでなく、家庭のエネルギーを自給自足できるので、より快適な生活が実現できます。万が一の災害時にも蓄電池に貯めた電気を一時的に利用できるので安心です。



【当社の取り組み】

2015年12月に政府より、「2020年までに新設する住宅の過半数をZEHとする」という政策目標が発表されました。当社においても、2020年度までに年間販売棟数の50%以上をZEHとする段階的な目標を掲げ、普及に対して積極的に取り組んでまいります。

当社におけるZEH販売目標		2020年度に販売棟数の50%以上をZEHとする		
2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
2%	5%	15%	30%	50%

■商品概要

商品名	大安心の家 ZERO (ゼロ)	販売価格	参考価格 1660万円 (税抜)
発売日	2016年4月29日		(東京23区の場合)
構造工法	木造在来軸組工法		(施工面積36坪/太陽光発電4.5kW搭載)
販売エリア	断熱区分 4・5・6・7地域	プラン	自由設計

●本リリースに関するお問い合わせ先●

タマホーム株式会社 商品開発部 担当：松田/購買部 担当：青木
経営企画部 広報・IR 課
TEL：03-6408-1200 (代表)